

第 43 回理事会議案書等

公益財団法人

愛知・名古屋アジア・アジアパラ競技大会組織委員会

公益財団法人愛知・名古屋アジア・アジアパラ競技大会組織委員会
第 43 回理事会

【議 案】

- | | |
|---------|---|
| 第 1 号議案 | 副会長の選定について |
| 第 2 号議案 | 2024 年度事業報告書及び計算書類等の承認について |
| 第 3 号議案 | 第 20 回アジア競技大会（2026/愛知・名古屋）の競技会場の仮決定について |
| 第 4 号議案 | 大会情報システムの開発・運用業務委託契約の締結について |
| 第 5 号議案 | 評議員会の開催について |

【報告事項】

- | | |
|--------|---|
| 報告事項 1 | 第 20 回アジア競技大会（2026/愛知・名古屋）の競技プログラムの変更について |
| 報告事項 2 | O C A / A P C 第 3 回調整委員会の開催結果について |
| 報告事項 3 | 開閉会式の検討・調整状況について |
| 報告事項 4 | ボランティアの応募状況について |
| 報告事項 5 | パートナーシップ契約の締結等について |
| 報告事項 6 | 警備ガイドラインの策定について |
| 報告事項 7 | 第 5 回コンプライアンス委員会の開催について |
| 報告事項 8 | 利益相反の管理状況について |
| 報告事項 9 | 名誉会長、特別顧問の決定について |

第 1 号議案 副会長の選定について

以下の者を副会長として選定する。

氏 名	所 属 等
加藤 博	中部経済同友会代表幹事

第 2 号議案 2024 年度事業報告書及び計算書類等の承認について

2024 年度事業報告書及び計算書類等は、資料 1 のとおりとする。

2 0 2 4 年度
事 業 報 告 書
及 び
計 算 書 類 等

公益財団法人
愛知・名古屋アジア・アジアパラ競技大会組織委員会

1. 事業報告書

1 大会全般

- ・2024年5月に第20回アジア競技大会から第5回アジアパラ競技大会への移行に関する方針として「アジアパラ競技大会移行に関する基本方針」を策定した。
- ・2024年9月に視覚障害者及び聴覚障害者に対する情報保障について障害者団体と意見交換を行った。
- ・アスリートと大会成功に向けた課題の共有や意見交換を行うため、アスリート委員会を4回開催した。また、アスリート委員が県内小中学校を訪問し、スポーツの楽しさや価値、共生社会の大切さなどを直接児童生徒に伝え、大会の開催PRを行う学校訪問を5回実施した。
- ・2024年9月に愛知・名古屋アジア競技大会第2回調整委員会を開催し、大会の準備について協議した。
- ・2024年11月に愛知・名古屋アジアパラ競技大会第2回調整委員会を開催し、大会の準備について協議した。
- ・各分野の事業を着実に推進するため、月1回程度のOCAとの実務レベルの定例ミーティングを実施した。
- ・各分野の事業を着実に推進するため、月1回程度のAPCとの実務レベルの定例ミーティングを実施した。
- ・第20回アジア競技大会及び第5回アジアパラ競技大会への成功に向け、2024年5月14日、7月18日及び12月23日に文部科学省に対して、大会経費への支援等について要請した。
- ・役職員を対象にコンプライアンス研修を実施したほか、マニュアルを策定し、不祥事発生時の対応体制を構築した。
- ・すべての役職員から収集した利益相反に関する自己申告書の内容をもとに審査対象案件を抽出し、利益相反管理委員会で審査を実施した。
- ・財務会計その他の事務を対象に内部監査を実施するとともに、検出された事案の改善状況についてモニタリングを行った。
- ・2025年4月から会計監査人を設置するため、候補者を公募し、あすの監査法人を会計監査人に選任した。

2 競技

- ・実施競技・種別・種目をまとめた競技プログラムを決定するため、OCA・APC・IF・AFと調整を行った。
- ・2025年4月に実施するTDミーティングに向けた準備を行った。
- ・各競技団体とテストイベントに向けた調整を進めた。
- ・会場別の実施計画の策定に向け、各会場の表彰台・国旗の設置位置、ボランティア必要数、関係人員の動線等の検討を行った。

- ・表彰式について、全会場・全競技に共通する統一的な基準を定める基本計画の策定に向け、委託業者を選定した。
- ・表彰式に使用する各種備品（表彰台・衣装・表彰状など）について、デザインの検討を開始した。
- ・入賞メダルリボン・ケースデザインの検討を開始し、入賞メダルデザインについて、OCA及びAPCの承認を得たのち、第20回アジア競技大会及び第5回アジアパラ競技大会のメダル製造を開始した。また、小型家電をリサイクルし、一部をメダル製造に活用する「愛知・名古屋2026大会リサイクルメダルプロジェクト」を開始した。
- ・大会時の医療提供体制構築に向けて、関係機関と連携し準備を進めた。
- ・医事衛生実施計画を作成し、OCA医事委員会の承認を得た。
- ・関係機関と連携し、ドーピング検査体制の準備を進めた。
- ・2025年3月にOCA、ITAとドーピング検査に関する三者契約を締結した。

3 式典及び文化プログラム

- ・開閉会式については、演出コンセプト等も含んだ実施プランを策定した。
- ・聖火リレーについては、実施希望の自治体から提出されたリレーのルート案を基に実施計画の策定を進めた。
- ・聖火リレーに使用するトーチ等備品のデザインについては、製造に向けたデザイン制作を開始した。
- ・文化プログラムについて、主催事業に関しては愛知県・名古屋市とともに検討を進め、県内市町村へ実施概要の説明を行った。また、認証事業である「Aichi-Nagoya2026 公認文化プログラム」については、事業実施が見込める市町村や教育機関等に対し、参画を促すため積極的に周知を行った。

4 競技会場

- ・第20回アジア競技大会及び第5回アジアパラ競技大会の競技会場や練習会場について、AF/IF等を招聘して現地視察を行い、アジア競技大会については約8割、アジアパラ競技大会については、約7割の競技種別において書面で承諾を得た。
- ・また、AF/IF等との調整により、4会場について仮決定の変更を行った。
- ・会場運営計画について、各業務担当者と調整を行いながら、モデル会場での会場運営計画を策定した。
- ・2025年度から実施予定の競技会場仮設整備に向けて、競技会場仮設整備の基本設計を行った。

5 宿泊

(1) 選手団宿泊施設

- ・選手団規模、競技日程等を考慮し、OCA、APC等とも協議しながら、適宜、配宿シミュレーションを行うとともに、各宿泊施設との交渉及び契約の締結を行った。
- ・金城ふ頭における4,000人規模のクルーズ船と合わせて、ガーデンふ頭に移動式宿泊施設を利用した2,000人規模の宿泊拠点を設置することにより、6,000人規模の選手団の集積を図るという宿泊計画の方針を、2024年10月末にOCAに提出し、11月のOCA理事会を経て、協議の末、12月に承認された。
- ・宿泊施設、金城ふ頭・ガーデンふ頭における選手団宿泊拠点の具体的な運営方法を検討し、関係各所と調整・交渉を実施した。
- ・2025年度に宿泊管理センターを設置するため、管理センターの仕様の検討や契約するにあたっての準備を進めた。
- ・選手団宿泊施設の具体的な運用方法について検討し、選手団宿泊施設運営マニュアルの作成を進めた。

(2) 大会関係者（選手・チーム役員以外）宿泊施設

- ・関係者ごとの規模、日程等を考慮し、OCA、APC等とも協議しながら、適宜、配宿シミュレーションを行うとともに、各宿泊施設との交渉及び契約の締結を行った。
- ・宿泊施設における具体的な運営方法を検討し、関係各所と調整・交渉を実施した。
- ・2025年度に宿泊管理センターを設置するため、管理センターの仕様の検討や契約するにあたっての準備を進めた。

6 競技大会要員

- ・組織委員会の職員として基本的な共通知識・能力の習得や各業務における専門的な知識・能力を習得するための職員研修（業務に必要となるアジアパラ競技大会の理解を深めるための研修等）を実施した。
- ・ボランティア運営基本計画に基づき、2024年10月からボランティアの一般募集を開始した。
- ・2025年3月からボランティア申込者に対する説明会兼選考会である「採用イベント」を愛知県及び東京都で開始した。

7 輸送

- ・大会輸送に関するバス及び乗用車の運行計画や車両・運転手確保及び運行管理体制の検討、配宿シミュレーションを踏まえた輸送拠点間の輸送ルートの検討を進めた。
- ・輸送関係者間の意見調整、輸送方針の策定等を目的として「輸送連絡調整会議」を3回、「関係者輸送検討会」を4回開催し、輸送ルート等の検討及び関係機関との協議等を進めた。
- ・関係者輸送のための車両基地となる輸送デポの基本設計を進めた。
- ・開催都市契約に基づき、輸送計画を作成し、OCA及びAPCに提出した。

8 情報技術

- ・アジア競技大会情報システム（AGIS）について、アジア競技大会開催都市契約に基づき、「情報システムに関する提案」を策定し、2024年10月16日にOCAに提出した。
- ・アジアパラ競技大会情報システム（APGIS）について、アジアパラ競技大会開催都市契約に基づき、「技術計画・サービス実施計画」を策定し、2024年10月16日にAPCに提出した。
- ・アジア大会情報システム（AGIS）について、OCAと協議し作成したITガイドラインに沿って設計・開発・運用を行うために、パートナー企業であるBORNAN社と大会情報システムに係る基本設計業務委託契約を2025年3月に締結した。

9 メディア

- ・放送分野について、ホスト放送局業務委託の入札を進めた。また、6月に開催したOCAの独立放送監査人による第1回放送監査において、国際映像制作に関する準備状況の説明や競技会場の視察などを実施した。
- ・報道分野について、メインプレスセンター（MPC）及び競技会場におけるプレスオペレーション計画の策定・更新を行った。
- ・国際放送センター（IBC）とメインプレスセンター（MPC）を統合したメインメディアセンター（MMC）について、2024年度に作成した要求水準書や基本設計図に基づき、MMC整備事業の入札手続きを進めた。

10 国際関係

- ・OCA及びAPCの総会や理事会に出席し、大会の準備状況を説明した。
(OCA)

- 2024年 5月 総会 バンコク（タイ王国）
9月 総会 デリー（インド）
2025年 2月 理事会 ハルビン（中華人民共和国）
(APC)
2024年10月 理事会 台北（チャイニーズ・タイペイ）
- ・2024年4月にアジア5地域のNOC及びNPC担当を配置し、各NOC及びNPCとのコミュニケーションの強化を行った。
 - ・2024年6月にクアラルンプール及びバーレーンで開催されたOCA地域フォーラムに参加し、情報収集及び愛知・名古屋大会のPRを行った。
 - ・2025年2月に開催された第9回アジア冬季競技大会（2025／ハルビン）について現地視察を行った。
 - ・ア kredィテーションカードへの査証免除機能付与のため、関係省庁（スポーツ庁、外務省、出入国在留管理庁）と調整を行った。
 - ・2025年11月からのア kredィテーション登録に向けて、ア kredィテーションガイド及びGF（ゲームズファミリー）カテゴリー表の整理を進めた。

11 警備

- ・現地踏査やセキュリティ関係機関との調整を行い、警備ガイドラインや競技会場および非競技会場の警備計画の作成を進めた。
- ・クルーズ船と移動式宿泊施設について、現地踏査を重ね、警備員・資機材の配置等のセキュリティ対策の検討を進めた。

12 大会プロモーション

- ・大会ホームページ及びSNSにおいて、大会関連情報を随時更新したほか、7月のマスコットデビューイベントを皮切りにマスコットの活動を開始した。また、2月には、俳優の松平健さんをはじめ4名の方に大会公式アンバサダーの委嘱式を行うなど、あらゆる切り口から本大会のPRを実施した。
- ・大会2年前イベントを県内4か所で開催し、ステージイベントや競技体験を実施したほか、OCA主催の第3回調整委員会や大会開催500日前イベントを見据え、JR名古屋駅、中部国際空港等でのシティドレッシングを計画した。
- ・OCA総会やパリオリンピック、韓国で開催されたソウルオリンピックレガシーフォーラムをはじめとした国際イベントにおいて、本大会のPRブースを設置し、海外向けのプロモーションに取り組んだ。

13 マーケティング

- ・第5回アジアパラ競技大会の大会コアグラフィックスを決定・発表した。
- ・8会場のクリーンベニュー調査を実施した。
- ・チケットティング計画を策定し、チケットシステムの要件定義を行うなど、チケット販売に向けた準備を進めた。
- ・パートナー候補企業へのセールスを行い、2社とパートナーシップ契約を締結した。また、7社とパートナーシップ契約に関する覚書等を締結した。
- ・公式ライセンスグッズとして大会マスコットのぬいぐるみ等の販売を開始するとともに、公式オンラインショップを開設した。

2 計算書類等

貸借対照表

2025 年 03 月 31 日 現在

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	773,454,798	3,316,219,048	△2,542,764,250
未収金	563,522,916	123,053,478	440,469,438
貯蔵品	227,735,836	1,242,081	226,493,755
仮払金	23,089,365	2,485,430	20,603,935
流動資産合計	1,587,802,915	3,443,000,037	△1,855,197,122
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	3,000,000	3,000,000	0
基本財産合計	3,000,000	3,000,000	0
(2) 特定資産			
組織委員会特別積立金	35,575,000	35,575,000	0
アジア・アジアパラ競技大会積立資産	4,530,000,000	3,630,000,000	900,000,000
会場整備事業積立資産	2,000,000,000	1,000,000,000	1,000,000,000
特定資産合計	6,565,575,000	4,665,575,000	1,900,000,000
(3) その他固定資産			
建物附属設備	4,103,000	4,103,000	0
建物附属設備減価償却累計額	△315,980	△60,802	△255,178
什器備品	10,856,310	8,316,960	2,539,350
什器備品減価償却累計額	△6,063,178	△4,133,364	△1,929,814
建設仮勘定	1,569,149,921	0	1,569,149,921
商標権	32,635,492	17,914,201	14,721,291
ソフトウェア	374,000	506,000	△132,000
投資有価証券	300,580,106	0	300,580,106
長期前払費用	2,406,057,003	1,132,450	2,404,924,553
預託金	212,160,000	212,160,000	0
敷金	29,161,320	0	29,161,320
その他固定資産合計	4,558,697,994	239,938,445	4,318,759,549
固定資産合計	11,127,272,994	4,908,513,445	6,218,759,549
資産合計	12,715,075,909	8,351,513,482	4,363,562,427

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
Ⅱ 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	1,602,659,281	258,909,259	1,343,750,022
預り金	3,713,163	2,754,969	958,194
短期借入金	0	0	0
賞与引当金	51,921,195	20,063,726	31,857,469
流動負債合計	1,658,293,639	281,727,954	1,376,565,685
負債合計	1,658,293,639	281,727,954	1,376,565,685
Ⅲ 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
寄付金	2,003,000,000	1,003,000,000	1,000,000,000
指定正味財産合計	2,003,000,000	1,003,000,000	1,000,000,000
(うち基本財産への充当額)	(3,000,000)	(3,000,000)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(2,000,000,000)	(1,000,000,000)	(1,000,000,000)
2. 一般正味財産	9,053,782,270	7,066,785,528	1,986,996,742
(うち特定資産への充当額)	(4,565,575,000)	(3,665,575,000)	(900,000,000)
正味財産合計	11,056,782,270	8,069,785,528	2,986,996,742
負債及び正味財産合計	12,715,075,909	8,351,513,482	4,363,562,427

正味財産増減計算書

2024 年 04 月 01 日から 2025 年 03 月 31 日まで

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受取負担金等	3,799,986,000	6,526,865,000	△2,726,879,000
愛知県受取負担金	2,423,324,000	4,269,241,000	△1,845,917,000
名古屋市受取負担金	1,211,662,000	2,134,621,000	△922,959,000
民間助成金	165,000,000	123,003,000	41,997,000
受取拠出金	595,756,080	0	595,756,080
ボートレース受取拠出金	195,756,080	0	195,756,080
地方競馬受取拠出金	400,000,000	0	400,000,000
受取寄付金	10,270,000	180,000	10,090,000
受取寄付金	10,270,000	180,000	10,090,000
事業収益	1,323,914	0	1,323,914
ライセンシング収益	1,323,914	0	1,323,914
為替差益	708,457	35,883	672,574
雑収益	20,401,524	317,792	20,083,732
受取利息	20,396,680	62,801	20,333,879
雑収益	4,844	254,991	△250,147
基本財産運用益	60	60	0
基本財産受取利息	60	60	0
特定資産運用益	1,058,725	51,189	1,007,536
特定資産受取利息	1,058,725	51,189	1,007,536
経常収益計	4,429,504,760	6,527,449,924	△2,097,945,164
(2) 経常費用			
事業費	2,271,184,752	1,312,783,283	958,401,469
給料手当	428,830,658	103,503,043	325,327,615
給与負担金	44,607,840	12,314,300	32,293,540
賞与引当金繰入額	36,015,151	10,045,486	25,969,665
法定福利費	86,390,990	32,417,344	53,973,646
福利厚生費	302,030	242,821	59,209
謝金	37,165,620	23,204,750	13,960,870
旅費交通費	47,424,408	27,621,328	19,803,080
燃料費	565,324	57,708	507,616
車両費	140,782	0	140,782

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
渉外費	153,761,912	103,368,637	50,393,275
会議費	930,868	760,534	170,334
消耗品費	15,610,865	17,910,223	△2,299,358
印刷製本費	3,934,662	6,425,409	△2,490,747
光熱水料費	5,738,301	2,254,227	3,484,074
支払手数料	4,256,154	1,339,356	2,916,798
通信運搬費	5,683,632	2,628,466	3,055,166
広告宣伝費	31,328,072	19,057,709	12,270,363
委託費	1,306,602,702	611,872,762	694,729,940
減価償却費	3,687,894	3,788,394	△100,500
賃借料	30,057,667	15,681,400	14,376,267
支払利息	0	700,064	△700,064
消耗什器備品費	12,274,083	14,941,593	△2,667,510
備品購入費	298,097	0	298,097
租税公課	725,659	1,740,125	△1,014,466
研修費	153,119	8,476,237	△8,323,118
廃棄物処理費	93,698	27,941	65,757
雑費	0	14,680	△14,680
為替差損	267,336	0	267,336
修繕費	0	8,746	△8,746
交際費	98,328	0	98,328
支払権利料	14,238,900	292,380,000	△278,141,100
管理費	171,323,266	60,789,811	110,533,455
役員報酬	200,000	200,000	0
給料手当	16,501,856	11,460,191	5,041,665
賞与引当金繰入額	15,906,044	10,018,240	5,887,804
法定福利費	12,686,838	6,520,801	6,166,037
福利厚生費	107,868	62,603	45,265
謝金	11,681,403	4,393,455	7,287,948
旅費交通費	5,609,945	1,998,657	3,611,288
燃料費	201,902	13,504	188,398
車両費	50,280	0	50,280
渉外費	0	30,146	△30,146
会議費	461,179	1,073,911	△612,732
消耗品費	2,247,425	4,523,517	△2,276,092

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
印刷製本費	9,764,143	1,647,939	8,116,204
光熱水料費	1,406,205	581,168	825,037
支払手数料	1,334,414	52,619	1,281,795
通信運搬費	3,379,474	677,651	2,701,823
委託費	36,592,045	9,246,070	27,345,975
減価償却費	2,184,992	238,267	1,946,725
賃借料	33,078,333	3,913,770	29,164,563
支払利息	0	180,486	△180,486
消耗什器備品費	17,812,513	3,641,136	14,171,377
租税公課	15,761	283,775	△268,014
研修費	34,737	10,447	24,290
廃棄物処理費	33,462	7,204	26,258
修繕費	0	2,254	△2,254
交際費	32,447	12,000	20,447
経常費用計	2,442,508,018	1,373,573,094	1,068,934,924
当期経常増減額	1,986,996,742	5,153,876,830	△3,166,880,088
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
前期損益修正益	0	20,646,411	△20,646,411
経常外収益計	0	20,646,411	△20,646,411
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	20,646,411	△20,646,411
当期一般正味財産増減額	1,986,996,742	5,174,523,241	△3,187,526,499
一般正味財産期首残高	7,066,785,528	1,892,262,287	5,174,523,241
一般正味財産期末残高	9,053,782,270	7,066,785,528	1,986,996,742
II 指定正味財産増減の部			
受取寄付金	1,000,000,000	1,000,000,000	0
受取寄付金	1,000,000,000	1,000,000,000	0
当期指定正味財産増減額	1,000,000,000	1,000,000,000	0
指定正味財産期首残高	1,003,000,000	3,000,000	1,000,000,000
指定正味財産期末残高	2,003,000,000	1,003,000,000	1,000,000,000
III 正味財産期末残高	11,056,782,270	8,069,785,528	2,986,996,742

正味財産増減計算書内訳書

2024 年 04 月 01 日 から 2025 年 03 月 31 日 まで

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計	法人会計	内部取引消去	合計
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
受取負担金等	3,799,986,000	0	0	3,799,986,000
愛知県受取負担金	2,423,324,000	0	0	2,423,324,000
名古屋市受取負担金	1,211,662,000	0	0	1,211,662,000
民間助成金	165,000,000	0	0	165,000,000
受取拠出金	595,756,080	0	0	595,756,080
ボートレース受取拠出金	195,756,080	0	0	195,756,080
地方競馬受取拠出金	400,000,000	0	0	400,000,000
受取寄付金	10,270,000	0	0	10,270,000
受取寄付金	10,270,000	0	0	10,270,000
事業収益	1,323,914	0	0	1,323,914
ライセンシング収益	1,323,914	0	0	1,323,914
為替差益	708,457	0	0	708,457
雑収益	16,954,724	3,446,800	0	20,401,524
受取利息	16,949,880	3,446,800	0	20,396,680
雑収益	4,844	0	0	4,844
基本財産運用益	60	0	0	60
基本財産受取利息	60	0	0	60
特定資産運用益	1,058,725	0	0	1,058,725
特定資産受取利息	1,058,725	0	0	1,058,725
経常収益計	4,426,057,960	3,446,800	0	4,429,504,760
(2) 経常費用				
事業費	2,271,184,752	0	0	2,271,184,752
給料手当	428,830,658	0	0	428,830,658
給与負担金	44,607,840	0	0	44,607,840
賞与引当金繰入額	36,015,151	0	0	36,015,151
法定福利費	86,390,990	0	0	86,390,990
福利厚生費	302,030	0	0	302,030
謝金	37,165,620	0	0	37,165,620
旅費交通費	47,424,408	0	0	47,424,408
燃料費	565,324	0	0	565,324
車両費	140,782	0	0	140,782

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計	法人会計	内部取引消去	合計
渉外費	153,761,912	0	0	153,761,912
会議費	930,868	0	0	930,868
消耗品費	15,610,865	0	0	15,610,865
印刷製本費	3,934,662	0	0	3,934,662
光熱水料費	5,738,301	0	0	5,738,301
支払手数料	4,256,154	0	0	4,256,154
通信運搬費	5,683,632	0	0	5,683,632
広告宣伝費	31,328,072	0	0	31,328,072
委託費	1,306,602,702	0	0	1,306,602,702
減価償却費	3,687,894	0	0	3,687,894
賃借料	30,057,667	0	0	30,057,667
支払利息	0	0	0	0
消耗什器備品費	12,274,083	0	0	12,274,083
備品購入費	298,097	0	0	298,097
租税公課	725,659	0	0	725,659
研修費	153,119	0	0	153,119
廃棄物処理費	93,698	0	0	93,698
為替差損	267,336	0	0	267,336
交際費	98,328	0	0	98,328
支払権利料	14,238,900	0	0	14,238,900
管理費	0	171,323,266	0	171,323,266
役員報酬	0	200,000	0	200,000
給料手当	0	16,501,856	0	16,501,856
賞与引当金繰入額	0	15,906,044	0	15,906,044
法定福利費	0	12,686,838	0	12,686,838
福利厚生費	0	107,868	0	107,868
謝金	0	11,681,403	0	11,681,403
旅費交通費	0	5,609,945	0	5,609,945
燃料費	0	201,902	0	201,902
車両費	0	50,280		50,280
会議費	0	461,179	0	461,179
消耗品費	0	2,247,425	0	2,247,425
印刷製本費	0	9,764,143	0	9,764,143
光熱水料費	0	1,406,205	0	1,406,205
支払手数料	0	1,334,414	0	1,334,414
通信運搬費	0	3,379,474	0	3,379,474
委託費	0	36,592,045	0	36,592,045

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計	法人会計	内部取引消去	合計
減価償却費	0	2,184,992	0	2,184,992
賃借料	0	33,078,333	0	33,078,333
支払利息	0	0	0	0
消耗什器備品費	0	17,812,513	0	17,812,513
租税公課	0	15,761	0	15,761
研修費	0	34,737	0	34,737
廃棄物処理費	0	33,462	0	33,462
修繕費	0	0	0	0
交際費	0	32,447	0	32,447
経常費用計	2,271,184,752	171,323,266	0	2,442,508,018
当期経常増減額	2,154,873,208	△167,876,466	0	1,986,996,742
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
前期損益修正益	0	0	0	0
経常外収益計	0	0	0	0
(2) 経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	2,154,873,208	△167,876,466	0	1,986,996,742
一般正味財産期首残高	6,663,278,587	403,506,941	0	7,066,785,528
一般正味財産期末残高	8,818,151,795	235,630,475	0	9,053,782,270
Ⅱ 指定正味財産増減の部				
受取寄付金	1,000,000,000	0	0	1,000,000,000
受取寄付金	1,000,000,000	0	0	1,000,000,000
当期指定正味財産増減額	1,000,000,000	0	0	1,000,000,000
指定正味財産期首残高	1,003,000,000	0	0	1,003,000,000
指定正味財産期末残高	2,003,000,000	0	0	2,003,000,000
Ⅲ 正味財産期末残高	10,821,151,795	235,630,475	0	11,056,782,270

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券 償却原価法（定額法）によっている。

(2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

貯蔵品 切手、収入印紙、広報資材等 最終仕入原価法による原価法によっている。

メダル及び貴金属等 個別法による原価法によっている。

(3) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産 定額法によっている。

無形固定資産 定額法によっている。

(4) 引当金の計上基準

賞与引当金 職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込み額のうち当期に帰属する額を計上している。

(5) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科	目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産					
	定期預金	3,000,000	0	0	3,000,000
小	計	3,000,000	0	0	3,000,000
特定資産					
	組織委員会特別積立金	35,575,000	0	0	35,575,000
	愛知県	16,450,000	0	0	16,450,000
	名古屋市	8,220,000	0	0	8,220,000
	日本オリンピック委員会	10,905,000	0	0	10,905,000
	アジア・アジアパラ競技大会積立資産	3,630,000,000	900,000,000	0	4,530,000,000
	会場整備事業積立資産	1,000,000,000	1,000,000,000	0	2,000,000,000
小	計	4,665,575,000	1,900,000,000	0	6,565,575,000
合	計	4,668,575,000	1,900,000,000	0	6,568,575,000

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
定期預金	3,000,000	(3,000,000)	0	0
小 計	3,000,000	3,000,000	0	0
特定資産				
組織委員会特別積立金	35,575,000	0	(35,575,000)	0
愛知県	16,450,000	0	(16,450,000)	0
名古屋市	8,220,000	0	(8,220,000)	0
日本オリンピック委員会	10,905,000	0	(10,905,000)	0
アジア・アジアパラ競技大会積立資産	4,530,000,000	0	(4,530,000,000)	0
会場整備事業積立資産	2,000,000,000	(2,000,000,000)	0	0
小 計	6,565,575,000	2,000,000,000	4,601,150,000	0
合 計	6,568,575,000	2,003,000,000	4,601,150,000	0

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
商標権	45,599,285	12,963,793	32,635,492
ソフトウエア	660,000	286,000	374,000
合 計	46,259,285	13,249,793	33,009,492

5. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位：円)

種類及び銘柄	帳簿価額	時価	評価損益
第58回株式会社日産フィナンシャルサービス無担保社債	99,572,086	95,970,000	△3,602,086
第57回ソフトバンクグループ株式会社無担保社債	201,008,020	198,560,000	△2,448,020
合 計	300,580,106	294,530,000	△6,050,106

6. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の 名称	交付者	前期末 残高	当期増加額	当期減少額	当期末 残高	貸借対照表 上の記載区 分
受取負担金等			3,799,986,000	3,799,986,000		
愛知県受取 負担金	愛知県	0	2,423,324,000	2,423,324,000	0	—
名古屋市受 取負担金	名古屋市	0	1,211,662,000	1,211,662,000	0	—
民間助成金	独立行政法人日 本スポーツ振興 センター	0	160,000,000	160,000,000	0	—
	公益財団法人G -7 奨学財団	0	5,000,000	5,000,000	0	—
受取拠出金			595,756,080	595,756,080		
ボートレー ス受取拠出 金	常滑市モーター ボート競走事業 企業	0	49,522,664	49,522,664	0	—
	蒲郡市モーター ボート競走事業	0	146,233,416	146,233,416	0	—
地方競馬受 取拠出金	愛知県競馬組合	0	400,000,000	400,000,000	0	—
合 計		0	4,395,742,080	4,395,742,080	0	

附 属 明 細 書

1. 基本財産及び特定資産の明細

財務諸表に対する注記に記載しているため省略する。

2. 引当金の明細

(単位：円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
賞与引当金	20,063,726	51,921,195	20,063,726	0	51,921,195

事業報告の附属明細書

1. 該当がありません

財産目録

2025 年 03 月 31 日 現在

(単位：円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金 額
資産の部			
流動資産			
現金預金			
現金	手元保管	運転資金	197,000
普通預金	三菱 UFJ 銀行愛知県庁出張所 普通預金	運転資金	247,867,381
	三菱 UFJ 銀行愛知県庁出張所 普通預金	運転資金 (USD)	75
	三菱 UFJ 銀行愛知県庁出張所 普通預金	寄付金	10,450,719
	三菱 UFJ 銀行愛知県庁出張所 普通預金	宝くじ	21,927
	三菱 UFJ 銀行愛知県庁出張所 普通預金	アジアライセンス	173,853
	三菱 UFJ 銀行愛知県庁出張所 普通預金	パラライセンス	131,942
	三菱 UFJ 銀行愛知県庁出張所 普通預金	拠出金	195,808,290
定期預金	三菱 UFJ 銀行愛知県庁出張所 定期預金	外貨 (USD)	151,014,521
	三菱 UFJ 銀行愛知県庁出張所 定期預金	パラ開催料	167,789,090
		＜現金預金計＞	773,454,798
未収金	独立行政法人日本スポーツ 振興センター等	スポーツ振興くじ等	563,522,916
貯蔵品			
	切手、収入印紙		709,357
	広報資材		1,066,352
	メダル及び貴金属等		225,960,127
		＜貯蔵品計＞	227,735,836
仮払金	TMI 総合法律事務所、株式会社 新東通信等	パラエンブレム・スローガン、パ ラコアグラフィックスの資産計上	23,089,365
流動資産合計			1,587,802,915
固定資産			
基本財産			
定期預金	三菱 UFJ 銀行愛知県庁出張所 定期預金	運用益を事業に使用している	3,000,000

(単位：円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金 額
特定資産			
組織委員会特別積立金	三菱 UFJ 銀行愛知県庁出張所 定期預金	組織委員会の運営維持のため特定 資産として管理	35,575,000
アジア・アジアパラ競 技大会積立資金	三菱 UFJ 銀行愛知県庁出張所 普通預金	大会開催のため特定費用準備資金 として管理	3,100,000,000
	三菱 UFJ 信託銀行 信託受益権	大会開催のため特定費用準備資金 として管理	1,430,000,000
会場整備事業積立資産	三菱 UFJ 銀行愛知県庁出張所 普通預金	大会開催のための会場整備事業資 金として管理	1,000,000,000
	三菱 UFJ 銀行愛知県庁出張所 定期預金	大会開催のための会場整備事業資 金として管理	1,000,000,000
		＜特定資産計＞	6,565,575,000
その他固定資産			
建物付属設備		空調設備、LAN ケーブル敷設用配 管	4,103,000
建物付属設備減価償却累計額		空調設備、LAN ケーブル敷設用配 管	△315,980
什器備品		杭州アジア競技大会との共同 PR 動 画、業務用パソコン等	10,856,310
什器備品減価償却累計額		杭州アジア競技大会との共同 PR 動 画、業務用パソコン等	△6,063,178
建設仮勘定		大会競技会場仮設オーバーレイ基 本設計等	1,569,149,921
商標権		アジアエンブレム・スローガン・ アジアコアグラフィックス等	32,635,492
ソフトウェア		渋滞統計システム	374,000
投資有価証券	第 58 回株式会社日産フィナン シャルサービス無担保社債		99,572,086
	第 57 回ソフトバンクグループ 株式会社無担保社債		201,008,020
長期前払費用		OCA 国際広報費等	2,406,057,003
預託金		大会開催保証預託金	212,160,000
敷金		栄オフィスに係る賃貸借契約等	29,161,320
		＜その他固定資産計＞	4,558,697,994
固定資産合計			11,127,272,994
資産合計			12,715,075,909

(単位：円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金 額
負債の部			
流動負債			
未払金	株電通名鉄コミュニケーションズ等	事業者等に対する未払金	1,602,659,281
預り金		所得税等の預り金	3,713,163
賞与引当金		従事する職員の賞与引当金	51,921,195
流動負債合計			1,658,293,639
負債合計			1,658,293,639
正味財産			11,056,782,270

監 査 報 告 書

2025年6月2日

公益財団法人 愛知・名古屋アジア・アジアパラ競技大会組織委員会

会長（代表理事） 大村 秀章 殿

監 事 大 崎 みどり

監 事 杉 浦 弘昌

監 事 柘 植 里 恵

私たち監事は、2024年4月1日から2025年3月31日までの2024年度における理事の職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果につき以下のとおり報告いたします。

1. 監査の方法及びその内容

私たち監事は、理事及び使用人と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該年度に係る事業報告及びその附属明細書について検討いたしました。

さらに、会計帳簿及び関連する書類の調査を行い、当該年度に係る計算書類等（貸借対照表、正味財産増減計算書及びこれらの附属明細書並びに財産目録）について検討いたしました。

2. 監査の結果

（1）事業報告の監査結果

- ① 事業報告は、法令及び定款に従い、当法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- ② 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

（2）計算書類等の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

以上

第 3 号議案 第 20 回アジア競技大会（2026/愛知・名古屋）の競技会場の仮決定について

第20回アジア競技大会（2026/愛知・名古屋）の競技会場の仮決定について、以下のとおりとする。

競技	競技会場	
	【仮決定前】	【仮決定後】
クリケット	愛知県内で調整中	愛知県口論義運動公園

なお、アジア競技大会及びアジアパラ競技大会の競技・種別・競技会場一覧は資料 2 のとおりとする。

	競技	種別	競技会場
1	水泳	競泳／飛込	① 東京アクアティクスセンター
		アーティスティックスイミング	② 古橋廣之進記念浜松市総合水泳場[ToBiO]
		水球	③ 名古屋市総合体育館[レインボープール]
2	アーチェリー	リカーブ／コンパウンド	④ 岡崎中央総合公園多目的広場
3	陸上競技	(トラック／フィールド)	⑤ 名古屋市瑞穂公園陸上競技場
		(マラソン)	⑤ 名古屋市瑞穂公園陸上競技場(都心コース)
		(競歩)	⑥ 愛知県庁・名古屋市役所周辺コース
4	バドミントン		⑦ 一宮市総合体育館
5	野球・ソフトボール	野球	⑧ 岡崎中央総合公園野球場
		ソフトボール	⑨ 豊橋市民球場
6	バスケットボール	バスケットボール	⑩ 安城市総合運動公園ソフトボール場
		3x3 バスケットボール	⑪ 愛知国際アリーナ
7	ボクシング		⑫ 金城ふ頭駅前特設コート
8	ブレイキン		⑬ 西尾市総合体育館
9	カヌー・カヤック	スプリント	⑭ 愛知県国際展示場[Aichi Sky Expo]
		スラローム	⑮ 三好池カヌー競技場
10	コンバットスポーツ	柔術	⑯ 矢作川カヌースラロームコース
		クラッシュ	⑰ 愛知県武道館
		総合格闘技	⑱ 愛知県武道館
11	クリケット	T20	⑲ 名古屋市稲永スポーツセンター
12	自転車競技	トラック	⑳ 愛知県口論義運動公園
		ロードレース	㉑ 伊豆ベロドローム
		マウンテンバイク	㉒ 新城市内発着コース
		BMXレーシング	㉓ 小幡緑地
		BMXフリースタイル	㉔ 名古屋競輪場 BMXレースコース
13	馬術	馬場馬術／総合馬術／障害馬術	㉕ 名古屋競輪場 BMXレースコース
14	Eスポーツ		㉖ 愛知県国際展示場[Aichi Sky Expo]
15	フェンシング	フルーレ／エペ／サーブル	㉗ 愛知県国際展示場[Aichi Sky Expo]
16	サッカー		㉘ 愛知県国際展示場[Aichi Sky Expo]
			㉙ 豊田スタジアム
			㉚ 名古屋市港サッカー場
			㉛ ウェーブスタジアム刈谷
			㉜ 名古屋市瑞穂公園ラグビー場
			㉝ 岐阜メモリアルセンター長良川競技場※
			㉞ 小笠山総合運動公園エコパスタジアム
			㉟ 長居陸上競技場

	競技	種別	競技会場
17	ゴルフ		㊳ 春日井カントリークラブ 東コース
18	体操	体操／新体操／トランポリン	㊴ 名古屋市総合体育館[レインボーホール]
19	ハンドボール		㊵ 春日井市総合体育館
			㊶ エントリオ※
20	ホッケー		㊷ 岐阜県グリーンスタジアム
21	柔道		㊸ 愛知国際アリーナ
22	カバディ		㊹ 東海市民体育館
23	空手	組手／形	㊺ 豊橋市総合体育館
24	近代五種		㊻ 豊橋市総合体育館
25	ローイング		㊼ 安城市総合運動公園
26	ラグビー	ラグビー7s	㊽ 長良川国際レガッタコース
27	セーリング		㊾ 名古屋市瑞穂公園ラグビー場
28	セパタクロ		㊿ 海陽ヨットハーバー
29	射撃	ライフル／ピストル／クレ	㊽ 海陽ヨットハーバー
30	スケートボード		㊾ 名古屋市瑞穂公園体育館
31	スポートクライミング		㊿ 愛知県総合射撃場
32	スカッシュ		㊽ 愛知県国際展示場[Aichi Sky Expo]
33	サーフィン		㊾ 名古屋市国際展示場[ポートメッセなごや]第一展示館※
34	卓球		㊿ 名古屋金城ふ頭アリーナ
35	テコンドー	キョルギ／プムセ	㊽ 田原市赤羽根町大石海岸[太平洋ロングビーチ]※
36	テニス	テニス／ソフトテニス	㊾ スカイホール豊田
37	トライアスロン		㊿ 豊橋市総合体育館
38	バレーボール	バレーボール	㊽ 名古屋市東山公園テニスセンター
		ビーチバレーボール	㊾ 蒲郡市内特設コース
39	ウエイトリフティング		㊿ 岡崎中央総合公園総合体育館
40	レスリング	フリースタイル／グレコローマン	㊽ 小牧市スポーツ公園総合体育館
41	武術太極拳	套路／散打	㊾ 碧南緑地ビーチコート

※ 施設所有者等との調整により、競技会場名を変更。

・J R A 馬事公苑⇒馬事公苑

・長良川競技場⇒岐阜メモリアルセンター長良川競技場

・豊田合成記念体育館[エントリオ]⇒エントリオ

・名古屋市国際展示場[ポートメッセなごや]⇒名古屋市国際展示場[ポートメッセなごや]第一展示館

・田原市赤羽根町大石海岸[ロングビーチ]⇒田原市赤羽根町大石海岸[太平洋ロングビーチ]

第5回アジアパラ競技大会（2026/愛知・名古屋）競技・種別・競技会場 一覧

資料2-2

	競技	種別	競技会場
1	アーチェリー		① 岡崎中央総合公園多目的広場
2	陸上競技		② 名古屋市瑞穂公園陸上競技場
3	バドミントン		③ 一宮市総合体育館
4	ボッチャ		④ 名古屋市総合体育館[レインボーホール]
5	自転車競技	トラック	⑤ 伊豆ベロドローム
		ロードレース	⑥ サイクルススポーツセンター 5キロサーキット※
6	ブラインドフットボール		⑦ 名古屋市鶴舞公園多目的グラウンド[テラスボ鶴舞]
7	ゴールボール		⑧ 豊橋市総合体育館
8	柔道		⑨ 愛知県武道館
9	パワーリフティング		⑩ 名古屋市中小企業振興会館
10	射撃		⑪ 愛知県総合射撃場
11	座位バレーボール		⑫ 岡崎中央総合公園総合体育館
12	水泳		⑬ 名古屋市総合体育館[レインボープール]
13	卓球		⑭ スカイホール豊田
14	テコンドー		⑮ 名古屋市瑞穂公園体育館
15	車いすバスケットボール		⑯ 愛知国際アリーナ
16	パラフェンシング		⑰ 名古屋市稲永スポーツセンター
17	車いすラグビー		⑱ ウイングアリーナ刈谷
18	車いすテニス		⑲ 名古屋市東山公園テニスセンター

※ 施設所有者等との調整により、競技会場名を変更。

・日本サイクルスポーツセンターサーキット⇒サイクルスポーツセンター 5キロサーキット

第4号議案 大会情報システムの開発・運営業務委託契約の締結について

大会情報システムの開発・運営業務委託契約の締結について、資料3のとおりとする。

第5号議案 評議員会の開催について

第28回評議員会を、以下の開催方法及び議題により開催する。

(1) 開催方法

日時：2025年6月30日（月）16時00分から17時00分まで

場所：愛知県東大手庁舎

(2) 議 題

第1号議案 2024年度貸借対照表及び損益計算書（正味財産増減計算書）の承認について

第2号議案 理事の選任について

以下の者を理事として選任する。

（重任）

氏 名	所 属 名
大村 秀章	愛知県知事

第2号の2議案 理事の選任について

以下の者を理事として選任する。

（重任）

氏 名	所 属 名
三屋 裕子	公益財団法人日本オリンピック委員会 副会長

第2号の3議案 理事の選任について

以下の者を理事として選任する。

（重任）

氏 名	所 属 名
尾縣 貢	公益財団法人日本オリンピック委員会 専務理事

第2号の4議案 理事の選任について

以下の者を理事として選任する。

(重任)

氏 名	所 属 名
内藤 弘康	名古屋商工会議所副会頭

第2号の5議案 理事の選任について

以下の者を理事として選任する。

(重任)

氏 名	所 属 名
柘植 康英	一般社団法人中部経済連合会副会長

第2号の6議案 理事の選任について

以下の者を理事として選任する。

(重任)

氏 名	所 属 名
村手 聡	公益財団法人愛知・名古屋アジア・アジアパラ競技大会組織委員会事務総長

第2号の7議案 理事の選任について

以下の者を理事として選任する。

(重任)

氏 名	所 属 名
牧野 利香	愛知県副知事

第2号の8議案 理事の選任について

以下の者を理事として選任する。

(重任)

氏 名	所 属 名
杉野 みどり	名古屋市副市長

第2号の9議案 理事の選任について

以下の者を理事として選任する。

(重任)

氏 名	所 属 名
松雄 俊憲	名古屋市副市長

第2号の10議案 理事の選任について

以下の者を理事として選任する。

(重任)

氏 名	所 属 名
大島 卓	一般社団法人中部経済連合会副会長

第2号の11議案 理事の選任について

以下の者を理事として選任する。

(重任)

氏 名	所 属 名
新美 文二	愛知県商工会連合会会長

第2号の12議案 理事の選任について

以下の者を理事として選任する。

(重任)

氏 名	所 属 名
森岡 裕策	公益財団法人日本スポーツ協会専務理事

第2号の13議案 理事の選任について

以下の者を理事として選任する。

(重任)

氏 名	所 属 名
池田 めぐみ	公益財団法人日本スポーツ協会理事

第2号の14議案 理事の選任について

以下の者を理事として選任する。

(重任)

氏 名	所 属 名
高橋 繁浩	公益財団法人愛知県スポーツ協会理事長

第2号の15議案 理事の選任について

以下の者を理事として選任する。

(重任)

氏 名	所 属 名
下里 智子	公益財団法人愛知県スポーツ協会理事

第2号の16議案 理事の選任について

以下の者を理事として選任する。

(重任)

氏 名	所 属 名
後藤 泰之	公益財団法人名古屋市教育スポーツ協会副理事長 (名古屋市体育協会会長)

第2号の17議案 理事の選任について

以下の者を理事として選任する。

(重任)

氏 名	所 属 名
久野 千嘉子	公益財団法人名古屋市教育スポーツ協会理事

第2号の18議案 理事の選任について

以下の者を理事として選任する。

(重任)

氏 名	所 属 名
田崎 博道	公益財団法人日本陸上競技連盟専務理事

第2号の19議案 理事の選任について

以下の者を理事として選任する。

(重任)

氏 名	所 属 名
可知 洋二	日本労働組合総連合会愛知県連合会会長

第2号の20議案 理事の選任について

以下の者を理事として選任する。

(重任)

氏 名	所 属 名
辻 佳世子	弁護士

第2号の21議案 理事の選任について

以下の者を理事として選任する。

(重任)

氏 名	所 属 名
積木 潤	弁護士

第2号の22議案 理事の選任について

以下の者を理事として選任する。

(重任)

氏 名	所 属 名
松澤 淳子	早稲田大学スポーツビジネス研究所招聘研究員

第2号の23議案 理事の選任について

以下の者を理事として選任する。

(重任)

氏 名	所 属 名
松永 敬子	龍谷大学教授

第2号の24議案 理事の選任について

以下の者を理事として選任する。

(重任)

氏 名	所 属 名
工藤 保子	大東文化大学准教授

第2号の25議案 理事の選任について

以下の者を理事として選任する。

(重任)

氏 名	所 属 名
伊藤 華英	オリンピック

第2号の26議案 理事の選任について

以下の者を理事として選任する。

(重任)

氏 名	所 属 名
塩谷 育代	プロゴルファー

第3号議案 評議員の選任について

以下の者を評議員として選任する。

(重任)

氏 名	所 属 名
中田 英雄	名古屋市副市長

第3号の2議案 評議員の選任について

以下の者を評議員として選任する。

(重任)

氏 名	所 属 名
石井 隆憲	日本体育大学学長

報告事項 1 第 20 回アジア競技大会（2026/愛知・名古屋）の競技プログラムの変更について

第 20 回アジア競技大会（2026/愛知・名古屋）の競技プログラムを以下のとおりとし、OCAに提出するため、その概要を報告する。

【競技プログラム案の概要】

区分	変更前	変更後	変更内容
実施競技	41 競技	41 競技	—
種 別	<u>66</u> 種別	<u>68</u> 種別	①「野球／ソフトボール」の 1 種別を、「野球」と「ソフトボール」の <u>2 種別に変更</u> ②「ライフル／ピストル」の 1 種別を、「ライフル」と「ピストル」の <u>2 種別に変更</u>
種 目	<u>456</u> 種目	<u>457</u> 種目	①「障害馬術」の個人種目に、障害の高さが異なる <u>1 種目を追加</u> ※障害馬術の個人種目は、2 種目のうち、どちらか 1 種目のみに参加が可能 ②「武術太極拳」は 2 種目を削減していたが <u>従前と同様</u> とし、「ボクシング」の <u>2 種目を削減</u>

変更前			変更後		
競技	種別	種目数	競技	種別	種目数
馬術	馬場馬術	2	馬術	馬場馬術	2
	総合馬術	2		総合馬術	2
	障害馬術	<u>2</u>		障害馬術	<u>3</u>
武術太極拳	套路／散打	<u>13</u>	武術太極拳	套路／散打	<u>15</u>
ボクシング		<u>13</u>	ボクシング		<u>11</u>

報告事項２　ＯＣＡ／ＡＰＣ第３回調整委員会の開催結果について

１　ＯＣＡ調整委員会について

（１）概要

開催都市契約において、ＯＣＡ、ＩＦ、ＡＦ、ＮＯＣの代表者その他専門家から構成される調整委員会を設置することとされている。調整委員会は組織委員会による競技大会の準備の進捗を確認し、組織委員会に支援を提供等するもの。

（２）開催日

2025年 5 月 1 日（木）
5 月 2 日（金）

（３）会場

名古屋東急ホテル「ヴェルサイユの間 バロック・ロマネスク」

（４）参加者

ＯＣＡ役員等：タヤブ調整委員長 始め 16名

JOC関係者：三屋裕子副会長（組織委員会会長代行）

尾縣貢専務理事（組織委員会副会長）

組織委員会：大村秀章会長、広沢一郎会長代行、

村手聡事務総長 他

（５）ＯＣＡからの主な意見

- ・大会の認知度向上、機運醸成について
- ・競技会場が他都市に跨る大会運営のあり方について
- ・宿泊施設におけるアスリートの避難計画について
- ・大会予算のバランスを取ることにについて 等

（６）その他

会議のほか、一宮市総合体育館、ガーデンふ頭の視察を実施

2 APC調整委員会について

(1) 概要

開催都市契約において、調整委員会を1年に最大2回（合計最大6回）手配することとされている。調整委員会は組織委員会による競技大会の準備の進捗を確認し、組織委員会に支援を提供等するもの。

(2) 開催日

2025年5月19日（月）

5月20日（火）

(3) 会場

コートヤード・バイ・マリオット名古屋「セントラルボールルーム」

(4) 参加者

APC役員等：マジッド・ラシッド会長、タレック・ソウ
エイCEO始め10名

JPC関係者：森和之会長（組織委員会名誉顧問）
河合純一委員長（組織委員会副会長）

組 織 委 員 会：大村秀章会長、広沢一郎会長代行、
村手聡事務総長 他

(5) APCからの主な意見

- ・競技会場や宿泊施設のアクセシビリティ確保について
- ・輸送の円滑化について
- ・大会PRについて 等

(6) その他

会議のほか、選手団宿泊候補ホテル、名古屋市総合体育館（レインボープール）、ガーデンふ頭の視察を実施

報告事項 3 開閉会式の検討・調整状況について

第 20 回アジア競技大会（2026/愛知・名古屋）及び第 5 回アジアパラ競技大会（2026/愛知・名古屋）の開閉会式の検討・調整状況について、資料 4 のとおり報告する。

報告事項4 ボランティアの応募状況について

ボランティアの応募状況について、資料5のとおり報告する。

1 募集内容及び応募状況

- 一般の方を広く対象とする**一般ボランティア**と専門的な知識・技能を要する**専門ボランティア等※**を募集

※ 専門ボランティア：各競技の知識や語学力等専門的な知識・技能を有する者
学生ボランティア：大学等の学生
企業ボランティア：パートナー企業の従業員等を対象

区分	募集期間	応募者数 (暫定値・5/31時点)	[参考] 目標人数
一般ボランティア	2024. 10/21～ 2025. 4/30	26, 096 人	約 18, 000 人
専門ボランティア等	2024. 10/21～ 2025. 10/31	募集中	約 22, 000 人
計	—	—	約 40, 000 人

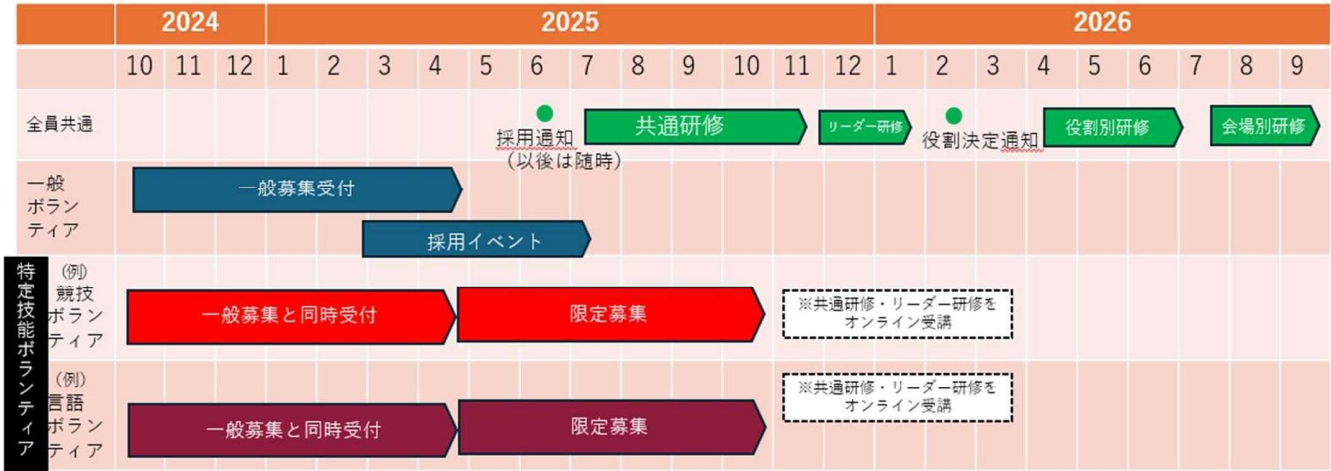
2 今後の対応

- **専門ボランティア等**は、引き続き、本年 1 0 月 3 1 日迄を目途に各競技団体、大学、企業等と協力・連携して、募集活動を展開していく。

【専門ボランティア等の募集】

募集期間	1 0 月 3 1 日(金)まで ※パートナー企業は協賛契約の締結時期に応じて対応を検討
対 象	① 専門ボランティア（競技ボランティア、言語ボランティア） ② 学生ボランティア （大学/大学院、高等専門学校、短大、専門学校等に所属の学生・教職員） ③ パートナー企業従業員
応募方法	ウェブからの申込 ※ボランティア特設ページに応募欄を用意 （学校・パートナー企業単位での応募は個別に調整）
研 修 等	一般募集と同じ ※協定締結校（学長懇話会・外大連合）の学生、競技ボランティア、パートナー企業については、採用イベントを免除

3 スケジュール(予定)



《参考》

【共通研修】

概 要	・ボランティア活動に参加する上で必要な全役割における共通の知識や留意事項の習得を図る全体研修 ・障害者等に対する接遇やアウェアネス(気づき)に関する研修もあわせて行う。
対 象 者	ボランティア全員
実施方法	e ラーニング
時 期	2025 年 7 月～11 月

【リーダー研修】

概 要	各ボランティアをまとめるリーダーの育成を目的に、リーダーの具体的な役割や活動の留意点加え、リーダーの心得などを習得
対 象 者	ボランティアリーダー
実施方法	原則対面（会場（予定）：愛知県及び県外（東京都等））
時 期	2025 年 11 月～2025 年 12 月

【役割別研修・会場別研修】

概 要	ボランティアの役割・会場ごとに活動内容や専門的な知識、留意点を習得
対 象 者	ボランティア全員
実施方法	原則対面（役割別研修：愛知県内及び県外（東京都等） 会場別研修：各競技会場）
時 期	役割別研修 2026 年 3 月～6 月、会場別研修 2026 年 7 月～9 月

※リーダー研修及び役割別研修は原則として対面方式だが、オンライン方式等も併用して実施予定

報告事項 5 パートナーシップ契約の締結等について

パートナーシップ契約の締結状況について、資料 6 のとおり報告する。

1 パートナーシップ契約の締結について

No	締結日	企業名	協賛ランク	協賛カテゴリー・業種
1	2025 年 2 月 27 日(木)	361° (スリー・シックス・ワン・ディグリー)	アジア競技大会 OCA スポンサー (ステイタス：AINAGOC Tier1 プレステージパートナー)	スポーツウェア
2	2025 年 3 月 19 日(水)	BORNAN SPORTS TECHNOLOGY (ボーナン スポーツ テクノロジー)	アジア競技大会 OCA スポンサー (ステイタス：AINAGOC Tier1 プレステージパートナー)	テクノロジー & デジタルデータ
3	2025 年 4 月 7 日(月)	東武トップツアーズ株式会社	アジア競技大会：Tier2 オフィシャルパートナー アジアパラ競技大会：Tier2 オフィシャルパートナー	旅行業（大会関係者輸送及びその他 関連サービス）

2 パートナーシップ契約に関する覚書等の締結について

No	締結日	企業名	協賛ランク	協賛カテゴリー・業種
1	2024 年 11 月 11 日(月)	トヨタ自動車株式会社	アジア競技大会：Tier1 プレステージパートナー アジアパラ競技大会：Tier1 プレステージパートナー	モビリティ
2 ※	2025 年 1 月 29 日(水)	GL events SA	アジア競技大会：Tier1 プレステージパートナー アジアパラ競技大会：Tier1 プレステージパートナー	会場運営（会場内設営含む） ※競技運営、開閉会式運営は除く
3	2025 年 2 月 27 日(木)	キヤノン株式会社	アジア競技大会 OCA スポンサー (ステイタス：AINAGOC Tier2 オフィシャルパートナー)	カメラ・オフィス機器・医療機器及 びサービス
4	2025 年 4 月 1 日(火)	Zhejiang Dafeng Industry Co.,Ltd (ジャージャン・ダーフェン・インダストリー)	アジア競技大会 OCA スポンサー (ステイタス：AINAGOC Tier2 オフィシャルパートナー)	開会式及び閉会式（企画、制作、運 営、デジタルコンテンツ、聖火台の 設計・制作、パフォーマンス、文化 プログラムを含む）
5	2025 年 4 月 28 日(月)	株式会社ニトリ	アジア競技大会：Tier2 オフィシャルパートナー アジアパラ競技大会：Tier2 オフィシャルパートナー	移動式宿泊施設（当該施設に付随す る内装、家具・インテリア含む）
6 ※	2025 年 5 月 30 日(金)	株式会社 JTB	アジア競技大会：Tier2 オフィシャルパートナー アジアパラ競技大会：Tier2 オフィシャルパートナー	旅行業（大会関係者宿泊及びその他 関連サービス）
7 ※	2025 年 6 月 3 日(火)	株式会社三菱 UFJ 銀行	アジア競技大会：Tier2 オフィシャルパートナー アジアパラ競技大会：Tier2 オフィシャルパートナー	銀行（都市銀行）

※2、6、7に関しては、基本合意（パートナーシップ契約締結に向け、相互に誠意をもって交渉を進めることについて合意）であったものが、覚書（パートナーシップ契約に係る基本的な事項について合意）の締結に至ったものである。

報告事項 6

警備ガイドラインの策定について

ガイドラインの策定について、資料 7 のとおり、その概要を報告する。

報告事項 7 第5回コンプライアンス委員会の開催について

コンプライアンス規程第6条に基づき、以下のとおり、第5回コンプライアンス委員会を開催した。

(1) 日 時

2025年4月23日(水) 午後2時～午後3時15分

(2) 場 所

愛知県東大手庁舎 B103 会議室

(3) 出席委員(6名中5名出席)

(敬称略/委員は五十音順)

区 分	氏 名	所 属 等
委員長	積木 潤	弁護士
委 員	兒玉 友	日本福祉大学准教授
	高橋繁浩	中京大学教授
	服部由美	弁護士
	平野善得	公認会計士

(4) 議題

- ・令和7年度コンプライアンス推進計画の策定について 資料8

(5) 報告事項

- ・令和6年度内部監査の結果について
- ・会計処理規程の一部改正について

(5) 主な議論・意見

- ・研修の受講履歴の管理について
- ・監査結果に対する改善策について など

公益財団法人愛知・名古屋アジア・アジアパラ競技大会組織委員会 令和7年度コンプライアンス推進計画

公益財団法人愛知・名古屋アジア・アジアパラ競技大会組織委員会（以下「組織委員会」という。）におけるコンプライアンスの推進を図るため、公益財団法人愛知・名古屋アジア・アジアパラ競技大会組織委員会コンプライアンス規程、コンプライアンスの推進に関する基本方針等に基づき、令和7年度コンプライアンス推進計画をコンプライアンス委員会の決議を経て次のとおり定め、コンプライアンス推進責任者のもと着実に実施・推進するものとする。

1. コンプライアンスの重要性の認識

社会からの期待や要請に的確に応えることができるよう、全ての役職員が、研修への参加、情報提供、意見交換等を通じて、組織委員会の目指すコンプライアンスの意義や重要性を十分認識し、コンプライアンスを推進する。

2. コンプライアンス委員会の開催

コンプライアンス委員会を開催し、コンプライアンスに関する推進計画の策定、実施状況の確認等を行う。

なお、重大なコンプライアンス違反行為があった場合は、その原因の究明及び再発防止策について検討・審議を行う。

3. コンプライアンスの推進に向けた取組

（1）適切な財務・経理処理及び公正な会計原則の遵守

ア 民間出向職員の出向元企業等に対する入札制限のルールを適切に運用すること、調達審査会における入札参加資格要件、随意契約の規則適合性等に係る審査を厳格に実施すること等により、入札・契約の透明性・競争性を確保する。

イ 担当者間で相互牽制を働かせること、承認プロセスを適切に運用すること等により、財務・経理処理の正確性を確保する。

ウ 月次決算を適切に実施し、会計処理の誤りを早期に発見し修正することにより、財務報告の信頼性を確保する。

エ 監事及び会計監査人と連携して、効率的かつ効果的な内部監査を実施する。

（2）情報セキュリティの確保

情報セキュリティに関するルールを適切に周知すること、職員にルールの遵守状況に関する自己点検を定期的の実施させること等により、情報セキュリティを確保する。

(3) 不祥事の発生を制御するための取組

役職員にコンプライアンスに係る行動指針を遵守する旨の誓約書の提出を求めること、コンプライアンスに関する幹部職員からのメッセージを積極的に発信すること、職員にコンプライアンスに関する自己点検を定期的実施させること等により、不祥事の発生を未然に防止する。

(4) コンプライアンスの推進に関する研修

コンプライアンス意識の徹底を図るため、次の研修を実施する。

なお、研修の実施後には、研修の効果を測定するため、確認テスト又はアンケートを実施する。

ア コンプライアンス全般に関する研修（役員向け及び職員向け）

イ ハラスメント防止に関する研修

ウ 情報セキュリティに関する研修

エ 調達業務に関する研修

(5) コンプライアンスの推進に関する情報提供

ア 課長会議、G L会議等を活用し、コンプライアンスに関する取組等について情報提供を行う。

イ 本計画、公益通報窓口、利益相反管理の手引き、不祥事対応に係る危機管理マニュアル等を法人内 LAN の掲示板に掲載し、職員がいつでも確認できるようにする。

ウ 役員及び職員向けのコンプライアンス通信をそれぞれ定期的に発行し、継続的にコンプライアンス意識の向上を図る。

(6) 「コンプライアンス強化月間」の取組の実施

7月を組織委員会における「コンプライアンス強化月間」とし、各課室と一体となってコンプライアンス意識向上のための運動を展開する。

4. 内部公益通報制度の適切な運用

内部公益通報制度の周知を図り、有効活用を促すとともに、通報があった場合は、迅速かつ適切に対応する。

また、通報者が希望すれば窓口担当者の性別を選択できるようにするとともに、通報者等の保護及び情報の管理を徹底し、通報者が安心して通報できる体制を確保する。

5. 利益相反管理体制の適切な運用

契約締結に先立ち、利益相反の有無について適切にチェックできるよう、評議員及び役職員から利益相反に関する申告書を収集し、組織委員会の契約案件との照合を実施する。

また、利益相反に該当する事案があった場合は、利益相反による望ましく

ない事態の発生を回避するため、利益相反管理委員会において、迅速かつ的確に審査を実施する。

6. コンプライアンスに関する情報の公開

各年度のコンプライアンス推進計画及びその実施状況並びに大規模な国際又は国内競技大会の組織委員会等のガバナンス体制等の在り方に関する指針の遵守状況等をウェブサイトで公表する。

7. その他

この計画について見直しの必要が生じたときは、コンプライアンス委員会の決議を経て改正するものとする。

報告事項 8 利益相反の管理状況について

利益相反管理規則第 12 条に基づき、2024 年度における利益相反の管理状況を報告する。

利益相反の生ずる取引が組織委員会の目的を損なうおそれについて、下表のとおり、利益相反管理委員会において審査を行った。

なお、審査の結果、いずれの取引も組織委員会の目的を損なうおそれがないと判定された。

開催日	契約等名	相手方
2024 年 6 月 24 日	愛知・名古屋 2026 大会ボランティア運営業務委託及び運営業務委託契約に関する協定	アジア・アジアパラ競技大会愛知・名古屋合同準備会（以下「合同準備会」という。）
	愛知・名古屋 2026 大会ボランティア運営業務委託契約	合同準備会 株式会社ヒト・コミュニケーションズ東海支社
2024 年 8 月 22 日	アジア・アジアパラ競技大会に係る債務負担行為事業の費用負担に関する協定	愛知県 名古屋市
2025 年 3 月 27 日	アジア・アジアパラ競技大会に係る費用負担に関する協定	愛知県 名古屋市

報告事項9 名誉会長、特別顧問の決定について

名誉会長として、以下の者を決定した。

(敬称略)

役 職 名	氏 名	所 属 等
名誉会長	十倉 雅和	一般社団法人日本経済団体連合会名誉会長

特別顧問として、以下の者を決定した。

(敬称略)

役 職 名	氏 名	所 属 等
特別顧問	筒井 義信	一般社団法人日本経済団体連合会会長

